

## トピックス

- ★ 第1回講義：面接で内定を勝ち取る術！
- ★ 第2回講義：企業の研究所で働くOG/OB
- ★ キャリア面談受付中(H28)

※このNewsletterは、東京海洋大学キャリア開発室が作成・配信しています。キャリア開発に関するイベントのお知らせや活動報告等をお届けしています。

東京海洋大学・キャリア開発室  
電話：03-5463-0575  
Email：career@m.kaiyodai.ac.jp  
http://www.kaiyodaicareer.com/

## ● 第1回 高度専門キャリア形成論

### キャリアデザイン講座・第1弾！

平成28年4月14日(木) 16:20~17:50 於 品川キャンパス 2号館100A

#### 「面接で内定を勝ち取る術！」

塩谷 和美 特任教授 東京海洋大学キャリア開発室

- ※ 今年の就活は昨年同様の学生にとって売り手市場と予想されるが、大手優良企業への志願者が殺到し、競争は激しい。事前準備をしっかりと行い、短期決戦の就活で成功を勝ちとってほしい。
- ※ 徹底的な「自己分析と企業分析」からエントリーシートの作成を。時間をかけて、自分と向き合い「何がしたいか」「何ができるか」「どんな企業で働きたいのか」をシートに書き込むことで自己理解を深める。
- ※ 「面接のポイント」や「面接で注意すべきこと」面接は質問に答える場所ではない。回答を用意して丸暗記してきたことを長々と発表するのは失格。素直な自分を表現して、等身大の自分を自分の言葉で熱い思いを込めて伝えることが大切だ。相手が何を聞いているのかをしっかりと受け止めて、落ちついて応えることに注力する。第一印象が大事で「一緒に働きたいと思ってもらえるかどうか」を意識したい。
- ※ 強い企業への貢献意欲や自己成長意欲を持って臨み、他者との差別化や海洋大ならではの売り込みをどう表現するかの解説がありました。最後に個別面談で、キャリア開発室を活用してもらいたい」と述べて本日の講義が終了しました。



### キャリア面談で就職活動をしっかりとサポート

～キャリアコンサルタントとの面談で成果をあげられます！～

- ・ 博士前期、後期課程在学者およびポストドクターを対象とします。

■ 自己分析と企業分析  
・ 本人の適性と業界のマッチングを一緒に考えます。

■ エントリーシート作成から最終面接まで  
・ 約半年間にわたる、就職活動すべての節目に的確なアドバイスをします。

□ キャリア面談希望の方は下記のアドレスへメールでお問い合わせください  
career@m.kaiyodai.ac.jp



◆ メールアドレスを登録すると、講義日程・内容等をメールでお知らせします。ホームページから登録できます。 <http://www.kaiyodaicareer.com/>

## ● 第2回 高度専門キャリア形成論

### 企業の最前線で働く若き研究者たち

平成28年5月27日(金) 16:20~17:50 於 品川キャンパス 多目的ルームI

#### ～ 包装容器からみる食品の研究と私のキャリア ～

大塚貴子氏 東洋製罐グループホールディングス(株) 総合研究所

- ※ 就職活動中での食品研究所との出会い  
就職活動では100社以上にエントリーしていたが、自分にとってピンとくるいい企業はなかった。担当教官からの紹介で今の会社の研究所と出会って、修士研究テーマと違って研究が続けられることに魅力を感じた。
- ※ 会社の創業者は東京海洋大学(旧水産講習所)の大先輩  
1917年設立の会社は100年の歴史があり、日本でトップの総合容器メーカーであり、世界中に生産拠点を持つ。その研究所で分析研究が続けられることに誇りと喜びを感じている。
- ※ 仕事は選べないが引き寄せることは可能  
学位取得者に求められることは、自分で考え、計画を立てて、自己責任で動けることだと思う。自立し、そして継続することが肝要である。入社後自分で仕事は選べないが、与えられた仕事をしっかりやり続けることで、周りに認められる。その結果自分がやりたいこと(研究開発職)に近づけた実感がある。最低3か月は黙って忠実に実行することから始めればよいと思う。
- ※ 就職活動は自分のやりたいことを見つめなおす良い機会であり、企業研究もしっかりやる必要がある。企業訪問は学校の代表としてみられることも意識してほしい。



#### ～ 研究開発を通じて10年後の未来を創る ～

渡邊淳史氏 カゴメ(株)イノベーション本部 素材開発部

- ※ 子供の頃から、モノづくりを仕事にしたいと考えていた  
学部時代に就職内定していたが、モノづくりを仕事(研究開発職)にしたいと大学院に進学。早朝からのアルバイトと研究生活を両立してきた。
- ※ やりたいことが明確になれば、頑張れるし、実現もする  
学生時代から毎日飲んで健康を維持していたのが、カゴメの「これ1本野菜1日」。無添加商品に会社の誠実さを感じたのが志望動機。強い思い入れが、入社と念願の研究開発の仕事に就くことに繋がった。
- ※ 仕事するうえで最も意識することは「一人ではない」  
お客様あつての研究/開発の仕事である。研究者の興味だけでは商品は買ってもらえない。仕事は1人ではできない。チームワークでさらにいい価値を持つ商品開発が可能になる。ただし、自分の責任範囲はしっかり意識して、組織貢献することを心掛けている。最近はワークライフバランス上で、家族の支えがあつてこそ、いい仕事ができると実感している。
- ※ やりたいことが明確になれば、自信をもって自分を表現できる。就職活動にもその自信をアピールすることが大切だと思う。そのためにも在学中の勉学、研究を通じて自分ならではの体験から独自の自信を獲得してほしい。と述べて、本日の講演が締め括られました。



◆ キャリア開発室は今年度も各種のキャリア開発支援を行ってまいります。

- ① 「高度専門キャリア形成論」講座で能力開発とキャリア自律意識の啓発
- ② 「キャリア面談」で就職活動の総合的な支援
- ③ 「インターンシップ派遣」受け入れ企業は17社あり、継続して応談の上で派遣します。

キャリア開発室の活動内容、最新情報、各種パンフレットや申請書等はホームページから入手できます。 <http://www.kaiyodaicareer.com/>